

変えよう鎌ヶ谷！市民が主役 市政報告

鎌ヶ谷市議会議員

# 岩波はつみ

発行日 2017.05.01 No.32  
 発行者 鎌ヶ谷市議会無所属の会

■岩波初美事務所■

〒273-0124 鎌ヶ谷市中央 1-1-34 前田ビル 3F  
 電話 047-445-5780 FAX 047-445-5790  
 メール kamagaya@iwanamihatsumi.com  
 活動ブログ http://iwanamihatsumi.com



「このこと議員さんには、どう説明されているのですか？」と。初富駅アクセス道路の経路計画が、市民の関与しないところ変更されたことに関して、地元住民より疑問をぶつけられた。選挙で選ばれ報酬も受け取っている議員が、当然きちんと調査して、意見も述べてくれているはずと。しかしながら、市政はまるで一輪車状態。役所内部ですっかり決められた後、報告書として議員のポストに投げ込まれたり、総合的な実施計画書内に、項目追加されたり変更されたり。これらをもって、「議会に報告をさせていたでいます」と議場で述べる職員。公用地活用もこんな方法で決めてはならない。

まるで一輪車。議会とは両輪のはずが

## 4年間に亘る市と市民の協働「街づくり構想」案は情報開示さえされず 初富駅広場とアクセス道路計画変更に関し、地元住民反発、市と市民と千葉県三者合意は必須要件。

「このような整備構想の作成は従来行政が行ってきました。しかし、利用者の立場に立ったより地域に密着したまちづくりが、時代とともに求められるようになりました。市民が愛着を感じる街になるように願い、平成17年に初富まちづくり協議会「けやきネット」を立ち上げました。この協議会では、市民と市が協働の元に意見や知恵を出し合いながら検討を行ってきました。」と記載された平成22年の街づくり構想(案)がある。市はこれを非開示とし、一方で新たな初富駅広場とアクセス道路計画が示され、その測量費用400万円が平成29年度予算として可決された。(私はこの予算に反対)

4年間で100回近い検討の場を経て市民参加でまとめた計画(ロータリーA)は、初富交差点への影響が大きいとの理由で警察協議によって退けられたのだ。そもそもそんな調整すらなされずに4年間市民を巻き込んで、実行不可能な計画をまとめさせた経緯そのものが、非開示ゆえ検証できない。新たな計画(ロータリーB)は、県道を拡幅し右折レーンを設け、更に鎌ヶ谷小学校通りをロータリー入り口部分まで拡幅し、車両を通そうという考えだ。いずれにしろ、市だけでなく、千葉県の長期計画に位置づけるような大規模事業である。そんな突然湧きあがったような事業に、千葉県が予算を付けるとは考えにくい。現在千葉県は、新京成高架事業の仕上げと初富交差点右折実現に取り組んでいる最中である。

地権者および構想をまとめた地元市民らは、今回の一方的な計画変更に関し反発を強めている。新京成の西側、東武鉄道との間は商業地域であり、地権者は開発を望んでいるエリアである。西側での広場設置と船取線側からのアクセス道路の導入を、市はこれまで検討したことがないという。本来の駅周辺街づくりの視点で、広場も道路も判断をし直すべきだ。



ロータリーBへのアクセス道路の調査予算がH29決定。県道拡幅、右折レーン設置が必須条件というが。



市民参加、公費投入で、4年がかかりで作成し市長に提出したが、公開されない構想案。

### きらりホール通路・座席、多数の市民が改修を希望 利用頻度高い人ほど要望鮮明に～独自調査結果～

昨年十二月定期議会にて、ホールの通路座席の改修を求めている市民の意向を独自調査したところ、別紙のような実感に近い結果が得られた。やはり大多数が、両脇通路を求め、連続座席を減らすこと、どん帳前スペースの拡大を求めている。特に、利用頻度が高い人ほど、強く希望していることが鮮明となった。これが市民の声だ。

利用頻度	めったに利用しない	年1～2回	年数回	月1回	月数回
回答人数	7人	12人	16人	3人	1人
	利用少ない群		利用多い群		
	19人		20人		
両脇通路	必ず欲しい	あればうれしい	なくてもよい	座席数が優先	無回答
利用多い群	11人	7人	0人	1人	1人
利用少ない群	7人	8人	2人	1人	1人
合計	18人	15人	2人	2人	2人
18連続座席	少なくしてほしい	問題ない	座席数が優先	無回答	
利用多い群	14人	3人	1人	2人	
利用少ない群	8人	4人	5人	2人	
合計	22人	7人	6人	4人	
どん帳前スペース	是非とも広げて	不便なら広げたらいい	気にならない	座席数が優先	無回答
利用多い群	6人	11人	2人	1人	0人
利用少ない群	1人	12人	4人	1人	1人
合計	7人	23人	6人	2人	1人

岩波 初美 (イワナミ ハツミ) 経歴

- 1959年(昭和34年)山梨県生まれ
- 夫・夫の母・子ども3人・孫2人
- 千葉大学教育学部卒業
- 1991～1999年 鎌ヶ谷市議会議員2期8年務める。2010年と2014年7月、鎌ヶ谷市長選挙に立候補、12000票をいただくが及ばず。
- 現在 鎌ヶ谷市議会議員4期目、NPO理事、千葉工業大学特別講義講師、アクアライン800円実現化協議会運営委員、ぐるっ都地球温暖化対策地域協議会監事、地域主権型道州制南関東政治家連盟代表、知的障がい者生活支援グループホーム非常勤スタッフ
- 2015年春より35年ぶり学生となり、大学院にて行政施策と効果の関係性を研究する。福島原発避難者の帰還に必要とされる自治体政策を調査研究中。

